

NPO 法人・ACT小平らいふえいど 通信37号 2016 年 5 月 10 日発行 〒187-0043 小平市学園東町 2-4-16-102 〒042-348-0376 E-mail:laifueido@rice.ocn.ne.jp HP:http://lifeaid-kodaira.net/

発行責任者 山田 敦子

早足であっという間に春が過ぎ去り新緑が目に眩しい季節となり、今年も定期総会のご案内をさせていただく頃となりました。 毎年総会の時期に賛助会員のお願いをしておりましたが、今年から1月に繰り上げさせて頂いたにもかかわらず、多くのかたに賛同していただき誠にありがとうございました。 2015年度は、介護予防・日常生活支援総合事業、マイナンバー制度、ACT提携ワーカーズとの連合と多忙の中にも各メンバーがケアの力を着実に着け、上げていくことができたのは喜びであり皆様のおかげと感謝申し上げます。個人的ですが、小平市介護保険運営協議会のメンバーとなり6月の会議から参加します。小平の人口の100人に一人が90歳

以上となった今、超高齢社会について一緒に考え、情報提供できればと思っています。 また、我事務所の隣に"ワーカーズ・まちの縁がわ ちっちゃいおうち"ができ たことは励みであり、これからが楽しみです。

代表 山田 敦子

本当に支援が必要なのは…

最近、認知症の方のケア依頼がかなり増えてきました。

とても困難なケースが多く計画通りにはいきません。どの方も共通しているのは、サービス提供開始時に強い拒否があることです。同じように接しても通用しませんが、その方がサービスの提供を受けてくれるまで言葉を模索します。ご家族やご親族の協力とケア者の根気で、なんとか



サービスの提供へとつなげていきます。困難であればあるほど、サービスの提供に成功した時は、何とも言えない感動でいっぱいになることもあります。

ただ、サービスの提供を行う側は、一日の中の短時間、週1~3回程度のコミュニケーションで 苦慮しますが、ご家族やご親族は、そのようなわけには行きません。時には24時間気が休まらないこともあるようです。多くの場合、親族の介護者は一人で、複数の親族で助け合うというケースはあまり見られません。その負担の大きさは、経験したものでなければわからないことが多く、本当に支援が必要なのは利用者を支えているご家族や親族なのかも知れません。

周りの理解と協力がとても重要です。訪問介護事業所としてその一助になれれば幸いです。

NPO法人ACT小平らいふえいど

第19回 定期総会

2016年5月21日(土) 日にち

 $13:30\sim15:00$ 総会

学習会「どうなる介護保険!| $15:00\sim16:00$

軽度者の生活支援はずしと今後の在宅をどのように支えていくのか、

くあります。

、なる句・

れ

からもご紹

介させてい

ただき

く句 親

に \mathcal{O}

は

玉

Ш

心づ

かいを感じら

れ る様

が

みんなで考えてみましょう。参加お待ちしています。

16:00~17:00 定例会(メンバー)

小平市福祉会館 第二集会室

ACT 会員いきいきサークル「にんじんの会」

奇数月の最終日曜日に活動しています。

今年度も 5/29、7/31、9/25、11/27、1/29、3/26 を 予定しています。調理だけでなく色々な事を企画し ていきたいと考えています。 アイディアがありまし たらお寄せください。

5/29(日)は"神代植物公園でバラを楽しむ"です。

集合時間:三鷹駅改札出たところに10時45分

*入園料、交通費、昼食代等は各自負担

*雨天の場合は中止とします

仲 間 募 集

介護・家事援助など、あなたがお持ちの経験と時間 を活かし、誰もが地域で自分らしく暮らしていくた めのお手伝いを始めてみませんか。お電話、メール でお問い合わせ下さい。お待ちしています。

問い合わせ先:NPO法人ACT小平らいふえいど

TEL: 042-348-0376 FAX: 042-348-0375 E-mail:laifueido@rice.ocn.ne.jp

=お知らせ= 地域の居場所として

"ワーカーズ・まちの縁がわ ちっちゃいおうち"が 4月21日に発足しました。「地域の人々の開かれた居場 所である"ほっとスペース"を運営、人と人がつながり、 相談、困ったときにはたすけあえるよう安心できる地域 づくりを目指し、まちのコーディネート機能をつくるこ とを目的とします。」(定款より) "らいふえいど" 事務所のお隣で同じワーカーズとして始動します。

午前 風さん風さん の光 父母と楽しむ 桜の 花

島

雨

散らさないでおくれ

庭仕事



~あとがき~

まだ先の事と思えた高齢の波に突入しとまどい ながらも、誰もが関われる仕事を多くの人に知って もらいたいと考えています。健康を維持しやさしい 心で新しい芽(人)が少しでも増えるよう、事務所の 花たちを育てながら新年度を迎えました。

今年度も宜しくお願いします。